

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/1/28

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率70%)

<展望> 『動き悪くない「坂本」事実上の逃げ1車』

予選も積極的に動いてた①(坂本)、2日目は後3人と言う事もあり、荘田竜斗を突っ張り、約2周逃げたのは調子と言うよりやる気、結果は僅差の3着に沈んだが、このメンバーはどう見ても逃げる候補は一人なら押し切るしかない。成績以上の動きをしてる北海道の先輩⑤(盛田)がしっかり喰い下がる。長欠続きの②(羽石)はまだ3割も戻ってない。その気で頑張ればもっと上で闘える③(山中)は⑥(大前)に任された事で狙うは北海道分断かも。九州一人に成った④(江口)もこのまゝでは終わりにたくないで、競りに参加するか捲りを狙う。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|--------------------------|
| ◎ 1 坂本敏也 | 残してくれると思ったが、力不足としか。自力です。 |
| 2 羽石国臣 | 前に付いて行けなかった。こゝは東で北海道の後。 |
| △ 3 山中崇弘 | 何とか3着に凌いだ。大前さんの前で何かします。 |
| × 4 江口晃正 | 竜斗(荘田)に任せての事なので。単騎で1着狙う。 |
| ○ 5 盛田将人 | 前は頑張ってくれた。後輩、敏也(坂本)。 |
| 6 大前寛則 | あの展開では付いて行けない。山中に任せる。 |

<展開予想>

← 3 6 【1】 5 2 4

<穴を探る> (坂本)の首位は動きそうにない。

2車単 1-5 1-3 1-4

3連単 1-5=34

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『逃げると決めた「荘田」には復調「喜納」』

連日、後方からの攻めに成り、同じ様に突っ張られてレースに成ってない③(荘田)、小倉はデビューから好走してるバンクな上に、強い気持で攻めれば逃げる事は可能なので。番手の①(喜納)は、2日目に121期のルーキー中山遼太郎をあわや抜こうとした調子で逆転するか。地元⑤(俵)迄が人気の九州トリオ。57歳の年齢が信じられない②(黒瀬)のシャープな差脚は展開不問で狙ってみたい。何となく元気が無い⑥(村上)だが、やっと動く気に成った模様。そこで(黒瀬)が後に続き、④(久保田)迄が東ライン。⑦(橋本)は先ずは九州との事。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 喜納隆志 若い子は強くて、脚を削られた。竜斗(荘田)。
- △ 2 黒瀬浩一 前の2人の頑張りですよ。村上君が自力なら任せる。
- 3 荘田竜斗 吸い込まれる感じは無かった。修正しての自力。
- 4 久保田敦 踏むコースが無かった。東で3番手固める。
- × 5 俵裕一郎 甲斐は突っ張るなりして欲しかった。南九州の後。
- 6 村上 皇 離れてるので、脚は無い。こゝは自力です。
- 7 橋本忠延 あゝ成るかなと思った。初手は九州に居ます。

<展開予想>

←【3】157【6】24

<穴を探る>(黒瀬)の突き抜け。2-1 2-4

2車単 1=3 1-2 1-5
3連単 1=3-25

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『有望新人「中山」が一息で波乱』

流行の病なのか体調崩して体重を落とし、好きな練習も思った半分もやれてないのを前検日に正直に話してくれた真面目な好青年③(中山)、それが予選の全くダメな運行でも、2日目はホームからしっかり仕掛けて居り、僅差で押し切った事で少しだけ自信に成ったのでは、逃げか捲りの自力戦。①(中園)が番手で、②(明星)迄が本線。アメリカの小・中学校に通い、プロのアイスホッケーの選手として頑張ってた筋金入りのスポーツマン④(小坂)、末の甘さを露呈してるが、攻めまくってるのは楽しみ。⑥(小林)⑦(阿部)で追走。尚単騎を選択した⑤(岡田)は無印に非ず。

<出場予定選手コメント>

- 1 中園朋亨 3着に届いたと思ったのに残念。遼太郎(中山)。
- × 2 明星晴道 集団でゴールしただけでも良かった。九州の後。
- ◎ 3 中山遼太郎 体力が落ちてますね。ギリギリでした。先行基本。
- ▲ 4 小坂 丈 後2人が優出なら役目は果たせた。捲りでなく逃げます。
- 5 岡田浩太 昼田に付いて行けないでは脚が無い。決めず自分で。
- 6 小林大能 前が強かったと言う事です。小坂君の番手を主張。
- 7 阿部 晃 敏也(坂本)を残せなかったのは反省。東で3番手。

<展開予想>

←【3】12 5【4】67

<穴を探る>(小坂)のパワーが狙い。4=6

2車単 3=1 3=4 3-2
3連単 3=1-24 4-6-7

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『不振でも走る「藤原」に3度び』

予選は吉松賢二にアッサリ競り負けた①(藤原)、2日目は任せた②(板崎)は前々に攻めてくれたのに、外を踏む自信は無かったのか内を狙い、詰まってしまう不手際、これだけの成績を有してるのに欠場せず走ると決めた以上はしっかり修正して再度(板崎)に任せて本来の実力を発揮する。2日目の(板崎)は狙い打ちで川野深の番手で粘り、⑦(片山)を阻んだが、安達隆己の捲りで被り、3着に甘んじたが、やる気は伝わったし、このメンバーなら先行ありの自力勝負か。堅実④(隅)迄の瀬戸内トリオが人気。九州トリオは、やる気ある③(安谷屋)に⑤(荒木真)で、まだ3割も戻ってない⑦(片山)は単騎。⑥(石田)も単騎で一発狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 藤原悠斗 済みません。修正して、再度、板崎に任せる。
- 2 板崎佑矢 藤原さんに又任されたので、こゝは自力・自在。
- ×3 安谷屋将志 荒木さんに任されたので自力・自在。
- △4 隅 直幸 このメンバーなら考える事は無い、悠斗(藤原)。
- 5 荒木真滋 九州3人で話をして、気持を確かめて安谷屋君。
- 6 石田宏樹 東は一人ですね、単騎で狙ってみます。
- 7 片山直人 任されても自信無いので、単騎で。

<展開予想>

←【2】14【7】【3】5【6】

<穴を探る>(隅)が突き抜ける。4-1 4-2

2車単 1=2 1-4 1-3
3連単 1=2-4

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『準決不覚を取った「荒木貴」が逃げる』

予選は逃げ切って人気に応えた①(荒木貴)、準決は叩いた筈の境啓亨がまさか内から来るとは、それで7着してしまっただが、運行に難があるだけで脚は2前回の優勝時と同じ、⑦(奥山)と2車でも油断せず逃げれば多分連対は外さない。地元②(松永)に任された③(照屋)のコメントは自力だけど、威力あるのは捌きからの捲りか追い込み。(松永)は最終日くらいは目立ちたいタイプ。瀬戸内は着以上に動ける⑤(池川)には⑥(近藤)と話をして④(赤松)が行く事に、そこで(近藤)は納得して3番手を固めた事で(池川)は責任重大。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 荒木貴大 境さんにやられたにしても力不足。奥山さんと決める自力。
- △2 松永真太 納得して固めたので、こゝは照屋に任せる。
- ×3 照屋将貴 人気してたのに済みません。松永さんの前で自力。
- 4 赤松誠一 池川には予選で付いてなかったので2日目は別だったが、こゝは任せる。
- 5 池川瑠威 四国の大先輩2人に任された以上は積極自力。
- 6 近藤直幹 赤松さんと話をして、瀬戸内でまとまり3番手。
- 7 奥山雅士 流れで内から番手狙ったが、こゝは荒木君の番手。

<展開予想>

←【1】7【3】2【5】46

<穴を探る>九州コンビで決まる。 2=3

2車単 1-7 1-2 1-3
3連単 1-7=23

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『悪くない「井手」が連対の軸』

準決勝は単騎でも、やれる事はやって3着に入った①(井手)、決勝に乗れるかは最終レース待ちだったのに何と練習仲間の西田将士が3着に入るとは、それでダメだったが納得してたし、こゝで任せる③(境)と一緒に成れば何時も頑張ってくれる好相性。準決の攻めで新境地を拓いた(境)は、このレースも前々を心掛ける事。予選の捲りで復活をアピールした②(小田倉)、準決は任せた吉松賢二を見切って捲ったスピードは光ってたので、元仲間の⑦(安達)に任せての1着こそが本命かも。④(鎌田)が関東の3番手。欠明け⑤(梅原)は自分でやるとの事だけど。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 井手 健 将士(西田)に負けたなら仕方無い。境に任せます。
- ▲ 2 小田倉勇二 捲りを出したが遅かった。元栃木の仲間、安達。
- 3 境 啓亨 予選が情無かったので準決は攻めた。井手さんの前で自力。
- 4 鎌田 聡 このメンバーなら、小田倉の後にいきます。
- 5 梅原大治 まだまだですね。納得したいので、自分でやる。
- 石井 孝 梅原は自分でやるんでしょう、任せる。
- × 7 安達隆己 単騎でも自分のレースはやれた。小田倉さんの前で自力。

<展開予想>

←【3】1【5】6【7】24

<穴を探る> (安達)利す(小田倉)の首位。2-7 2-5

2車単 1=3 1-2 3-2
3連単 1-3=2

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『準決で連携した福島コンビで今度こそは』

準決勝の②(宇佐見)①(谷津田)の福島コンビ、結果は畝木努と田中勇二の岡山コンビに全く歯が立たなかったが、再びに成った以上は話は別で、前に成った(宇佐見)は逃げて良いが、それは師匠に任された⑥(中島)がさせてくれそうにないので、福岡のホープ⑦(川野)との叩き合いをしっかりと捲って(谷津田)と決める事にする。堅実③(金子)が3番手を固める北日本トリオに人気集中。弟子に成った⑤(吉松)は2人で決める事を優先するが、流れでは出る事も。調子は悪くない④(守安)が選んだのは、2日目の逃げ切りは良かった(川野)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 谷津田将吾 宇佐見と又一緒ですね、頑張つて貰います。
- 2 宇佐見裕輝 畝木君が強くて捲れなかった。先輩と決める自力。
- △ 3 金子兼久 北ラインを大事に福島の後を固めます。
- 4 守安政雄 前反さんには付いて行けたので。初めての川野君。
- × 5 吉松賢二 将尊(中島)は弟子なので、一緒とは番組に感謝。
- 6 中島将尊 単騎でもやるだけの事はやると決めたのが良かった。師匠の前で。
- 7 川野 深 師匠の樽原さんと練習してる成果。2車でも先行。

<展開予想>

←【7】4【2】13【6】5

<穴を探る> 弟子の(中島)を使う(吉松)の単。5-2 5-1

2車単 1=2 1-3 1-5
3連単 1=2-35

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『地元「山本浩」特昇へ全力駆け』

地元で特別昇班は決めると仕上げて来た①(山本浩)、それが準決勝で⑤(添田)の逃げを11秒5のハロンで捲ったパワー、自分でやっても良かったが、九州は⑥(甲斐)と2人に成り、同級生の間柄でもあり(甲斐)の方から前でとても言ったのか任せたのは自然な流れ、ならば決めるしかない。調子良いのに単騎に成った④(昼田)は、展開を見極めての捲りでV奪取。同期同級生③(佐藤)に任された②(松田)は、先手ラインは九州の後なのか、それとも空いてる(昼田)に行くのか悩ましい処。(添田)の自力に任せたのは53歳で頑張ってる神奈川の先輩⑦(郷坪)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 山本浩成 初日より落ち付いて走れた。話して同級生の甲斐。
- △ 2 松田優一 丈(小坂)の頑張りです。先手ラインから優勝狙います。
- 3 佐藤 謙 同期同級生の優一(松田)に再度任せます。
- 4 昼田達哉 外をすぐ行けたのは良かったが、人気を裏切っては。単騎でV奪取。
- × 5 添田龍児 山本さんが強かった。郷坪先輩の前で自力です。
- 6 甲斐俊祐 全てに力不足ですが決勝に乗れたので。浩成の前でやります。
- 7 郷坪和博 先輩添田に付いて行けた事で優出。再度添田。

<展開予想>

←【6】1【4】【2】3【5】7

<穴を探る> (昼田)の単騎捲りが狙い。4-2 4-5

2車単 1=4 1-2 1-5
3連単 1-4=25

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『充実「田中勇」今年初Vに王手』

連日頼りに成る後輩④(畝木)をしっかり援護して芸術的に残してる①(田中勇)、これが前期100点をオーバーした実力なのか、いざと成れば捲りは何時でも出せるがそれはあく迄も最後の手段で、(畝木)にアドバイスは「勝つ様に走れ」。それを受けた(畝木)は前を取れば突っ張りを考えた先行主体の自力勝負。努力すればこゝ迄昔の脚は蘇ると実感してる⑤(前反)が3番手を固めるラインは強力過ぎる。先行・捲りの③(後藤)に任せたのは、久し振りに仕上がってる⑥(鈴木良)。九州の2人は②(田中陽)が何かやるに⑦(西田)は任せる事に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田中勇二 全部、努(畝木)が今日もやってくれました。好きに走って貰います。
- × 2 田中陽平 後輩境の頑なりに尽きます。西田さんの前で自在。
- 3 後藤 悠 特選より良かったし疲れも無い。優勝する自力です。
- △ 4 畝木 努 勇二(田中)さんにしっかり残して貰った。自力です。
- 5 前反祐一郎 展開では先行を考えてたのが良かったんでしょう。岡山。
- 6 鈴木良太 後藤君に離れない様に付いてただけですよ。再度任せる。
- 7 西田将士 3着で決勝に乗れるのは解ってた。陽平(田中)に任せる。

<展開予想>

←【4】15【2】7【3】6

<穴を探る> (後藤)のパワーが狙い。3=6

2車単 1=5 1-4 1-2
3連単 1-5-24
